

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年2月16日(2017.2.16)

【公表番号】特表2016-501704(P2016-501704A)

【公表日】平成28年1月21日(2016.1.21)

【年通号数】公開・登録公報2016-005

【出願番号】特願2015-551831(P2015-551831)

【国際特許分類】

A 6 1 F 5/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 5/14

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月15日(2016.12.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

着用者の足底筋膜を支持するためのアセンブリであって、

着用者の足の土踏まず領域と形状適合するように付形された足底板であって、中央アーチと側方アーチとを含む波状の輪郭を有する、足底板と、

使用中に前記土踏まず領域近傍に前記足底板を保持するように適合された調節可能なストラップと、を含み、前記アセンブリが両足共通である、アセンブリ。

【請求項2】

前記足底板が熱可鍛性材料及び形状記憶材料の少なくとも一方を含む、請求項1に記載のアセンブリ。

【請求項3】

前記足底板が横方向軸線を含み、前記中央アーチ及び前記側方アーチが、前記横方向軸線に沿って見たときに凸状輪郭を有し、

前記足底板が長手方向軸線を含み、前記足底板が、前記長手方向軸線に沿って見たときに凹状輪郭を有する、請求項1又は2に記載のアセンブリ。

【請求項4】

足底筋膜炎を治療するためのシステムであって、

着用者の足の土踏まず近傍で足底板を保持するように適合された調節可能なストラップと、

着用者の足の土踏まず領域と形状適合するように付形された第1の足底板であって、中央アーチと側方アーチとを含む波状の輪郭を有し、かつ第1の変形抵抗性を有する、第1の足底板と、

着用者の足の前記土踏まず領域と形状適合するように付形された第2の足底板であって、中央アーチと側方アーチとを含む波状の輪郭を有し、かつ第2の変形抵抗性を有する、第2の足底板と、を含み、前記第1の抵抗性が前記第2の抵抗性よりも小さい、システム。

【請求項5】

長手方向軸線と横方向軸線とを有する足底板であって、前記足底板が着用者の足の下側と形状適合するように付形され、かつ、中央アーチと側方アーチとを含む波状の輪郭を有し、両足共通である、足底板。

【請求項 6】

前記中央アーチと前記側方アーチが、前記横方向軸線に沿って見たときに凸状輪郭を有し、

前記足底板が、前記名が手方向軸線に沿って見たときに凹状輪郭を有する、請求項 5 に記載の足底板。